

年 月 日

〇〇年度 畜産生産力・生産体制強化対策事業 達成状況報告書

農林水産省畜産局長 殿

〔 〇〇農政局長 殿

北海道においては北海道農政事務所長

沖縄県においては内閣府沖縄総合事務局長

所在地

団体名

代表者氏名

畜産生産力・生産体制強化事業実施要領（平成 31 年 4 月 1 日付け 30 生畜第 1874 号農林水産省生産局長通知）第 4 に基づき、別添のとおり、事業の達成状況を報告します。

（注） 実施要領第 2 の 1 から 4 までの事業ごとに、それぞれ別紙 1 から別紙 4 までに定める様式（実施状況報告）、資料等を添付すること。

年 月 日

〇〇年度 畜産生産力・生産体制強化対策事業 事業評価報告書

農林水産省畜産局長 殿

〔 〇〇農政局長 殿

北海道においては北海道農政事務局長

沖縄県においては内閣府沖縄総合事務局長

所在地

団体名

代表者氏名

畜産生産力・生産体制強化対策事業実施要領（平成31年4月1日付け30生畜第1874号農林水産省生産局長通知）第5の1に基づき、別添のとおり、事業の評価を報告します。

（注） 実施要領第2の1から4までの事業ごとに、それぞれ別紙1から別紙4までに定める様式（事業評価報告書）、資料等を添付すること。

みどりのチェックシート (畜産)

近年、食料の安定供給・農林水産業の持続的発展と地球環境対策の両立が求められています。そのために生産者の皆様にまず取り組んでいただきたい以下の基礎的な取組について、御確認いただき、その実践・点検に御活用ください。

★実践している項目には、□にチェックを入れてください。
チェックの判断基準は、解説書を御確認ください。

農場名	畜種
チェック者 氏名	チェック年月日

【持続的な畜産物生産に向けた取組への理解】		【農作業安全】	
① ☐	みどりのチェックシートの解説書を用いて自己学習し、チェックの判断基準となる取組内容及び取組に関する重要情報を理解している。	⑧ ☐	機械・装置・車両の適切な整備と管理を実施している。(定期メンテナンス、点検記録作成等)
② ☐	畜舎内の照明、温度管理等施設・機械等の使用や導入に際して、不必要・非効率なエネルギー消費をしない。	⑨ ☐	作業安全に配慮した適正な作業環境への改善(作業方法の改善や危険箇所の表示、保護具の着用、機械・器具の操作方法確認等)を行っている。
【省エネ、環境法令に応じた対応】		【農薬、肥料の取扱い】※飼料生産(委託含む)を行っている場合	
③ ☐	プラスチック製の廃棄物の削減や適正な処理を行っている。	⑩ ☐	農薬の適正な使用・保管を行っている。
④ ☐	(※特定事業場の場合)排水処理においては、水質汚濁防止法を遵守している。	⑪ ☐	農薬の使用状況等の記録を保存している。
⑤ ☐	(※飼育頭数が一定規模以上の場合)家畜排せつ物の管理においては、家畜排せつ物法に基づく管理基準を遵守している。	⑫ ☐	病害虫・雑草が発生しにくい生産条件(作期の移動、品種の選択、発生状況の把握等)を整備している。
【GAP、農場HACCP、アニマルウェルフェア】		⑬ ☐	肥料・堆肥の使用状況等の記録を保存している。
⑥ ☐	GAP又は農場HACCPについて、認証は取得せずとも、可能な取組から実践している。	【遺伝資源保護】※和牛生産を行っている場合	
⑦ ☐	アニマルウェルフェアについて、農林水産省が定める畜種ごとの飼養管理に関する技術的な指針等に沿って飼養管理すること等が求められていることを認識している。	⑭ ☐	家畜改良増殖法及び家畜遺伝資源に係る不正競争防止に関する法律を遵守している。

環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート

申請時 (します)	(1) 適正な施肥	報告時 (しました)
☐	※農産物等の調達を行う場合 (該当しない ☐) 環境負荷低減に配慮した農産物等の調達を検討	☐
☐	①	
申請時 (します)	(2) 適正な防除	報告時 (しました)
☐	※農産物等の調達を行う場合 (該当しない ☐) 環境負荷低減に配慮した農産物等の調達を検討 (再掲)	☐
☐	②	
申請時 (します)	(3) エネルギーの節減	報告時 (しました)
☐	オフィスや車両・機械等の電気・燃料の使用 状況の記録・保存に努める	☐
☐	③	
☐	省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしない (照明、空調、ウオームピ ズ・クーラーピズ、燃費効率のよい機械の利用 等) ように努める	☐
☐	④	
☐	環境負荷低減に配慮した商品、原料等の調達 を検討	☐
☐	⑤	
申請時 (します)	(4) 悪臭及び害虫の発生防止	報告時 (しました)
☐	※肥料・飼料等の製造を行う場合 (該当しない ☐) 悪臭・害虫の発生防止・低減に努める	☐
☐	⑥	
申請時 (します)	(5) 廃棄物の発生抑制、 適正な循環的な利用及び適正な処分	報告時 (しました)
☐	プラ等廃棄物の削減に努め、適正に処理	☐
☐	⑦	
☐	資源の再利用を検討	☐
☐	⑧	
申請時 (します)	(6) 生物多様性への悪影響の防止	報告時 (しました)
☐	※生物多様性への影響が想定される工事等を実施 する場合 (該当しない ☐) 生物多様性に配慮した事業実施に努める	☐
☐	⑨	
☐	※特定事業場である場合 (該当しない ☐) 排水処理に係る水質汚濁防止法の遵守	☐
☐	⑩	
申請時 (します)	(7) 環境関係法令の遵守等	報告時 (しました)
☐	みどりの食料システム戦略の理解	☐
☐	⑪	
☐	関係法令の遵守	☐
☐	⑫	
☐	環境配慮の取組方針の策定や研修の実施に努 める	☐
☐	⑬	
☐	※機械等を扱う事業者である場合 (該当しない ☐) 機械等の適切な整備と管理に努める	☐
☐	⑭	
☐	正しい知識に基づき作業安全に努める	☐
☐	⑮	

注 ※の記載内容に「該当しない」場合には□にチェックしてください。この場合、当該項目の「申請時」・「報告時」のチェックは不要です。